

区自治協議会提案事業 事業評価書

西区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	第3回西区アートフェスティバル 【事業費予算 1,800 千円】
事業目的・概要	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「アート」の表現を通して西区全体の文化風土を耕して、区民の一体感を醸成する。 ・西区でアートの表現活動に取り組んでいる団体等に発表の場を提供し、幅広い区民から知ってもらおう。 ・大学の存在をはじめ、学術・文化豊かな西区のパワーを発信する。 <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合奏、合唱、芸能、ダンスの団体の発表の場として開催した。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	<p>【開催日・会場】:平成27年10月25日(日) 黒崎市民会館1階ホール</p> <p>【出演団体】:14団体</p> <ul style="list-style-type: none"> 《合奏》新通ジュニアウインドアンサンブル(新通小)、坂井輪中学校吹奏楽部、オカリナサークル風人、西内野コミ協吹奏楽団 《合唱》新潟清心女子中学・高等学校合唱部、新大室内合唱団(カンマーコール)、コーラス円 《芸能》笠木小学校(樽太鼓)、佳月会、三津美会、アロハ・メイツ、大野基句サーアーエー・キッズ 《ダンス》日本文理高等学校チアリーディング部、T-ROOP DANCE COMPANY <p>【出演者】:約290人</p> <p>【来場者】:延べ755人</p>
事業の評価 <small>(地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)</small>	<p>【地域課題の抽出とその解決策】</p> <p>西区は、坂井輪地域・西地域・黒崎地域の3地域で構成されているため、各地域の文化活動は盛んだが、西区が一体となった文化活動が見られなかった。そこで、区民の一体感を醸成を目指し、西区で音楽活動などに取り組んでいる団体に発表の場を提供した。</p> <p>【アンケート結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆調査方法:来場者を対象に当日アンケート配布を行い、退場時に無記名回答。 ◆有効回答:306名(有効回答率40.5%) ①アートフェスティバルはいかがでしたか[とても良い・まあまあ良い]…85.7% ②プログラムの構成はいかがでしたか[とても良い・まあまあ良い]…73.7% <p>【評価(成果)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋のイベントが集中する時期にもかかわらず、広く周知することにより、来場者が増え、高い公益性と実効性が得られた。 ・プログラムの構成を来場者が楽しめるように工夫し、好評であった。 ・アンケートで継続の要望が多く寄せられたため、第4回も開催することとした。 ・昨年の課題であった鑑賞マナーの向上については、出演団体への周知やプログラム・入退場の工夫などにより、改善できた。 ・出演予定団体の一つが、全国大会出場により欠場となったが、プログラムの見直しなどにより、大きな穴が空くことなく運営できた。 ・新たな取り組みとして、区民生活課主催「ポイ捨て防止啓発ポスター展」の展示コーナーを併設し、来場者から受け入れられていた。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休憩が多いとの意見があるため、プログラムと舞台転換に関して更なる改善が必要。 ・アートの要素が少ない。 ・会場が固定化しているため、他会場での開催についても検討が必要だが、駐車場や出演者の待機場所、ステージ転換などを考慮すると、現会場が最適な状況である。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出演団体の参加意欲に繋がるような発表の場として開催を継続していく。 ・新たにアート作品展示も同時開催するため検討を進める。
備考	